



あけぼの

教育目標 「進んで学ぼう」「思いやりの心をもとう」「理想の実現に努めよう」

さらなる成長へ

○ケッチさんのコメディショーから



●中学一年生時の移動教室が中止となってしまった二年生。その代替行事として「子どもを笑顔にするプロジェクト」に応募し「ケッチのコメディショー+パントマイム教室」を行いました。

ケッチさんは、1999年に「が〜まるちよば」を結成し、世界35か国にてパフォーマンスを披露。2019年からソロ活動に転じ、世界や日本中に「笑顔」を届けています。当日は、言葉をほとんど使用せずに、体の動きを通して様々な表現、パフォーマンスを見せてくれました。

ケッチさんの夢を実現するための講演では「好きなものを見つけて続けることが大切。まだ夢を見つけていない人は、様々なことに挑戦してみよう」というお話がありました。パントマイム教室では、ケッチさんの指導で壁を伝い歩きする動作など、はじめての動きを生徒がとても上手に表現することができ、たくさんの拍手が会場に起こりました。お腹の底から自然体で笑えた和やかな時間が流れていました。笑顔は多くの人を幸せにすることができます。世界中の人を笑顔にする夢は、とても素敵です。生徒の皆さんも夢を与えられる存在になれるようさらなる成長を期待します。

○合唱祭を終えて

●10月27日にたましん RISURU 大ホールで合唱祭が開催されました。人数や半日開催という制限がありましたが、保護者参観による合唱祭が実施できたことは大変嬉しく思います。今年は「一声入魂」のスローガンのもと、練習を重ねてきました。スローガンは美術部が制作しました。3年生は、歌うことが制限された3年間分の思いが解き放れたように心を一つにした歌声を会場に響かせてくれました。全員に金賞を渡したい気持ちでいっぱいでした。



★「どんなに辛くてもその先に必ず未来がある。そんなメッセージが込められたこの歌を僕たちなりに届けます」★「自分のことで精一杯になっても周りより明るく励ましあい困ったときは助けあう。そんな僕たちだからこそこの曲の歌詞の意味を深く知り、ともに苦境を乗り越えることができます」★「別れを惜しみながらも前を向いて歩こうとする卒業後の私達を表している曲です」★「戦争を経験した作者が、私たちに平和な未来を築いて欲しいという思いが込められています」★「私達は互いに言葉にして発信することで分かりあい、嬉しいことは39倍にして喜び合い、苦しいことは39分の1にして励ましあってきました。いずれそれぞれの未来に向かい旅立ちます。けれど今日皆で心を一つに歌ったこの曲とこの景色を覚えてさえいれば、いつだって繋がることができます」 3年生の思いが詰まったクラス紹介どれも心を打たれました。

行事を通して、学級の質は向上します。お互いを認めあい、尊重しあう学年、学校へのさらなる成長を期待します。